まずはトマト(中玉1個)だよ!

※容器の重さは重量から差し引いています。









キノコはどうかな?

平成27年10月号ではキノコ(菌床栽培)の食べられる部分を紹介しました。 Aの線(上の線)は日本食品標準成分表における廃棄率を参考にして切り落とした線 Bの線(下の線)はおがくず等が残っている部分を気を付けて切り落とした線。 Bの線で切り落として食べ切ると何グラムのごみを減らせることになるのかな?



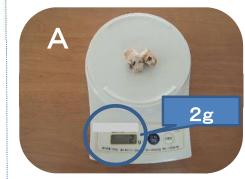


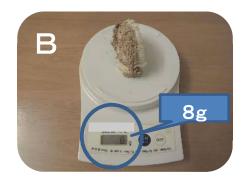




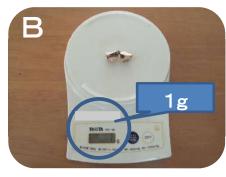












	えのき (1株)	しめじ(1株)	しいたけ (2個)
減らせるごみの量 (A-B)	2 1 g	12g	1 g

最後はキャベツだよ!! 外側の葉と芯の部分は何グラムになるかな?



外側の葉3/

158g







今回、トマト・キノコ・キャベツの捨ててしまいが ちな部分を計ってみたところ合計338gになりまし た。

今まで何気なく捨ててしまっていた部分でも、 ちょっとした気遣いと工夫をして料理に活用すれ ば捨てる量を減らす事ができるんだね!

× エコライフプラザ通信では東京聖栄大学にご協力いただいている 「食べ切り使い切り」の工夫や方法などを 次号(平成28年6月発行予定)から毎号カラー版で紹介します。 ぜひ実践してみてくださいね!!



エコライフプラザ通信は葛飾区ホームページでもご覧になれます! (トップ→くらしのガイド→ごみ・リサイクル→ごみ減量・3Rの取り組み→エコライフプラザ通信)

平成27年度の 区民1人1日あたりの家庭ごみ量は 522gでした。(平成28年4月1日現在の速報値)

葛飾区では区民1人1日あたりの家庭ごみ量を 平成32年度までに450gにすることを目標にして います。今後もごみ減量にご協力をお願いいたし ます。

